▲[illegible]局 [illegible]官天宅次氏を八日夜九時半往訪すれば署內應接室に記者を迎へて語る『到々發見されましたよ私の參つたのがお分りでしたハヽヽマア私の八幡は御想像になるやうな重大使命などそんな矢釜しいものではなくてストライキに就いての勉強ですヨ然しもモウ勉學も濟みましたから一兩日中に歸京する豫定です八日は工場內の實地調査を主としてやりスイッチの切斷狀態破壞された機械の一部等を見ましたがソウ甚だしい亂暴をしたやうでもありません但

▲勞友會 が同志會職工の作業を妨害するため可なり威嚇的な脅迫文句を放言し拉し去らん計りにして職工を他に引立て援を壟斷敎唆したといふ事は彼の勞友會それ自體がためかりに輕卒であつて空虛な洞喝に堕して了らんとするを惜むもので現在の怠業を永續して持久的態度を執る事は過つては居るまいかと思はれます―次長が友愛會の干渉を拒んで聞かぬといふのは決して友愛會其のものを憎んでの所爲からでは決してありません出來

▲我日本 には此程の事の南者間から互選したところの所謂協調機關がない是が一つの缺陷ではなからうか素より推測の如何に依つては職工の要求も穴勝無理ならぬ樣に取れないでもないが政府としては決して職工要求を全然理由なく拒否するといふのではない職工の待遇に就ても相當それぐ改善すべく豫てから特に一昨年頃からその經費豫算を編制し目下議會に

▲提案中 なので尚くも政府の事業なる以上豫算の都合もあつて今俄にドウするといふことは到底出來得ない性質のものですから治安警察法違反として起訴された者に對する處罰方針―これは直接檢事正の所管に在るものですが兎に角工場職工の罷業が日今工業界に及ぼす影響を追想するときは多少なりとも思ひ半に過ぎるものがあるでせう殊に近年此種の罷業は滅多にありませんから最近[illegible]問題に對する自覺といふ折角眞劍な芽を吹き初めて來た勞働界の黎明期なのですから其のリーダーとなり社會の木鐸たる新聞記者諸君は其お考へでお願ひ致したい長官の歸任は或は理由のため尙暫らく遲れませう」云々

(八日午後十時八幡特派員)

●國家の大不祥事として

片肌脱だ國粹會

微力ながら調停の勞を執らん

形勢に依り更に本部の力を借らん

國粹會員 石野疑策氏談

八幡製鐵所職工大同盟罷業の起りたることを新聞紙上にて知り急遽京都より歸來した下關市の伊東德松小倉市の石野疑策の兩氏が八日午後四時中川製鐵所次長に會見し調停方を申し込みたるとは昨紙所報の如くなるが右につき石野氏は記者に語りて曰く

今回の八幡製鐵所の怠業事件は國家の大不祥事であつて解決が遲延すれば遲延するほど國家の被る損害が大きくなる次第であるから吾々は斯くの如き忌まはしき問題は一日も早く解決されんことを希望すると同時に微力ながら吾々の力でこの問題を解決することが出來得るならば一肌脱いで見たいといふ考へから態々京都から歸つて來た次第である吾々個人としてならば斯る問題に口を出す資格はないが吾々が創立した國粹會の資格を以て調停の勞を取る決心であるが何分只京都に於て新聞紙上に依つて事件を知つた位で

◆詳細 の事を知ることが

一應中川製鐵所次長なり職工側の意見を聞いて見る必要があらふそれには丁度勞友會と友愛會が合同で經過報告の演說會を開くといふ届をして居るから多分開催してゐると思ふが職工側の幹部に逢つて見てはどうかと云ふので吾々は新町友愛會出張所に行つて幹部に面會を申し込んで置いて勞友會並に友愛會共同の經過報告演說を傍聽すること夫婦喧嘩でさへ仲裁者があるに

してゐるそれで九日夕方更に中川次長を訪問して回答を聞く積りであるがその回答の如何によつて吾々は更に活動をする考へであるが事件の成り行如何によつては職工側が怠業などをやらず作業だけは從前の如くして置いて要求をして貰ひたかつたと思ふ怠業に依つて國家に大なる損害を與へるといふ事は甚だ面白からぬ事であると職工側の今回の行動を惜んでゐた

●大吹雪の夜を

三百餘の大集團

鯨波の聲を揚げ南門に殺倒す

八幡市大門町勞友會本部に報告演說後集會せる百餘名の集團は八日午後八時鬨の聲を合圖に折柄の大吹雪中を同市德坪町方面より豐川公園に殺到し途中より鬨の聲を聞きて馳集まつた群集を合して三百餘の大集團となり酒氣を帶びたる群衆は更に氣勢を上げ悲痛なる演說をなし鬨の聲十數回盛なる群衆の氣勢頓に高まるや誰いふとなく製鐵所襲撃の聲高く同公園を發すると見るや非常の勢ひを以て製鐵所

南門に殺到し 一大鬨を上ぐるや折柄浴場[illegible]原料運轉工場の人夫三十餘名退所せんとする際骸炭工場の人夫助川角之進(二)が群衆並に運轉人夫に對し

罷業勸誘の演說 を試みしかばさらぬだに昂奮せる群衆は一齊に萬歲を高唱し將に一大事に至らんとせしが數十名の警官憲兵隊は必死となつて之れを遮ぎり

主謀者助川 その他數名を八幡警察署に引致したれば一同何處ともなく姿を晦ましたるも八幡署に本部を構へ居れる警官隊並に憲兵隊は一齊に起ち連日の

不眠不休に疲勞 し盡したる非番者も悉く起ちて全部の警戒に任じ八幡市としては稀に見る大吹雪中を警官の提灯憲兵の佩劍暗に光て警戒一層嚴重を極め居れり果して罷業に關する否や